

計測器
音響振動

検知器
有害ガス

水質測定器

粉じん計
風速計

鉄筋探査コン
クリート試験

探傷厚さ
膜厚硬度

その他非破壊
検査機器

気象水文
観測機器

土質試験機

電子天秤
その他ばかり

通信安全
管理機器

その他測定器

測量機

レーザー測量機

その他測量機器



金属探知器

F-90M

メーカー フジテコム 測定項目 金属探知

探知性能	鉄板 (φ 100 × 20) : 42cm (High の時) 制水弁蓋 (φ 180) : 65cm (High の時)
発振周波数	9.75kHz
感度調整	3 段 (M、Hi、Lo)
使用温度範囲	- 5 ~ 60°C (ただし結露しないこと)
電源	単三乾電池 × 4 本
電池寿命	約 25 時間 (アルカリ電池使用時)
寸法	本体部 : 195 (W) × 60 (D) × 170 (H) mm、アンテナ部 : φ 270 × 30mm
重量	約 1.7kg

付属品	
消耗品	

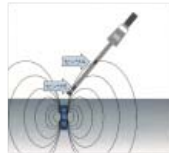


一般的な金属探知器です。全ての金属に対応します。

GA-1

メーカー フジテコム 測定項目 金属探知

探知深度	探知物の磁化された度合による
センサ設置間距離	457mm
使用温度範囲	- 10 ~ 50°C
電源	9V 乾電池 × 2 本
電池寿命	約 24 時間 (アルカリ電池使用時)
寸法	86 (W) × 994 (L) × 111 (H) mm
重量	約 1.08kg



金属の磁性を利用した探知器です。磁性の度合いに左右されますが、条件が良いと深部までの探知が可能です。

付属品	
消耗品	
オプション品	
備考	ご注意：金・銀・銅・アルミニウム・ステンレス等の磁化されない金属は探知できません。

金属探知機

シェラマドレ

メーカー TSトレーディング 測定項目 金属探知

探知性能	携帯 : 40cm マンホール : 1.4m	石油缶 : 70cm	20cm 銅管 : 70cm
周波数	6.5kHz		
検出感度	2 段階 (High / Low)		
使用温度範囲	0 ~ 50°C		
電源	単三乾電池 × 3 本		
電池寿命	約 20 時間 (アルカリ電池使用時)		
寸法	200 (W) × 200 (D) × 1100 (H) mm		
重量	約 1.8kg		

付属品	40cm ループ、20cm ループ、電池 BOX、S 型ロット、直型ロッド
消耗品	
オプション品	
備考	

40cm径アンテナを用いれば最大1.4mまで探知可能です。建設現場で埋設された敷鉄板などを探すのに便利です。

鉄管・ケーブル探知器

PL-960/1000

水道管、ガス管、各種ケーブルの位置、方向を
探知および深度を計測します。

メーカー フジテコム 測定項目 鉄管・ケーブル探知

型式	PL-960				PL-1000			
◆送信器								
周波数	27kHz	83kHz	MIX	334kHz	83kHz	27kHz	8kHz	MIX
最大出力(誘導法)	0.5W	0.5W	—	—	0.5W	0.5W	—	—
最大出力(直接法)	3.0W	3.0W	—	3.0W	3.0W	3.0W	3.0W	—
使用温度範囲	0～50℃				-10～55℃			
電源	単一乾電池×8本							
電池寿命	誘導法(最大出力時):約20時間				誘導法(最大出力時):約10時間			
	直接法(最大出力時):約10時間				直接法(最大出力時):約10時間			
寸法	288(W)×241(D)×105(H)mm							
重量	約2.5kg							
◆受信器								
受信周波数	27kHz、83kHz、334kHz、 RADIOモード(15kHz～25kHz)				83kHz、27kHz、8kHz、 RADIOモード(15kHz～25kHz)			
使用温度範囲	0～50℃				-10～55℃			
電源	単三乾電池×6本							
電池寿命	無信号時:約8時間 スピーカ音量大、バックライトON時:約5時間				無信号時:約10時間 スピーカ音量大、バックライトON時:約8時間			
	寸法				131(W)×280(D)×610(H)mm			
重量	約2.0kg							



PL-960



PL-1000

最大法

受信器がパイプラインの直上点にある状態を表示しています。

最小法

受信器がパイプラインのどちら側にあるかを表示しています。

深度表示

パイプラインの中心までの深度をデジタル表示します。

◆送信器の使用法(直接法)

続いて送信器を設置します。
付属の直接法用コードを送信器側面のコネクタに接続します。①
配管につながって露出している部分(メーターの立上がりやバルブ等)に赤のクリップを接続し、アース棒を地中に差して黒のクリップを接続します。②

必要に応じて **▲** **▼** を押して感度調整をしながら、予想される管路を横断するように受信器を動かします。

最も液晶バーグラフが上がるピーク点②が配管の直上です。

液晶中央に「OVER SIGNAL」と表示されている場合は、感度を下げてください。

◆送信器の使用法(誘導法)

送信器の持ち手(又はその延長線上)が予想される管路に対して直角に交わるように地面に置きます。

予想される管路

誘導法の場合、送受信器間の距離を5m以上、出来れば10m程度離すようにして下さい

続いて深度測定です。
前述で位置探索した配管の直上②で **↑** を押します。

しばらくすると液晶画面に「PULL UP」と表示されますので、フットプレートを踏んで、持ち手を止まるまで真っ直ぐに引上げると液晶画面に深度が表示されます。

元の画面に戻すには再度 **↑** を押します。

付属品	送信器、受信器、旗、アース棒、直接法コード
消耗品	
オプション品	PL-960 : 外磁コイルφ75、外磁コイルφ100、ソルデ
オプション品	PL-1000 : 外磁コイルφ100
備考	

計測器
音響振動

検知器
有害ガス

水質測定器

粉じん計
風速計

鉄筋探査コン
クリート試験

探傷厚さ
膜厚硬度

その他非破壊
検査機器

気象水文
観測機器

土質試験機

電子天秤
その他ばかり

通信安全
管理機器

その他測定器

測量機

レーザー測量機

その他測量機器